



デスクノート

「暴れ馬」。ばったばったと三振を奪う一方、乱れ始めたら止まらない。2年春に全日本大学選手権準Vに貢献したが、同年秋は不振を極めベンチを外された。

なぜか新人王に選ばれなかったが、横浜DeNAベイスターズの浜口投手は1年目から見事だった。10勝を挙げて防御率3.57。日本シリーズ第4戦でも八回途中まで無安打に抑えた。

運動部時代に取材した神奈川大の浜口投手はまさに

それでも「小さくまとまりたくない」と高みだけを見据え、今季で勇退した古川監督も目先の結果を求めていなかった。佐賀の無名県立高出身の左腕は、いわば伸びしろの塊。きっと、もっと大きくなる。

(報道部・川村 真幸)